

# 季節と生き物（春夏秋冬）

まとめプリント

重要語一覧 春 サクラ 芽吹き 夏 成長 セミ 秋 実 紅葉 冬 冬眠 冬芽

学ぶべきこと

## Lesson 01 春の生き物

重要語：春 | サクラ | 芽吹き

- 春に見られる植物の変化を挙げよ。
- サクラ・ツツジ・ナノハナなどの花が咲く。冬芽が開き、新しい葉が出てくる。
- 春に見られる動物の変化を挙げよ。
- 冬眠していたカエルやヘビが動き出す。チョウやハチが飛び始め、ツバメが南から渡ってくる。

まとめ：春は「気温上昇 → 芽吹き・開花・動物の活動開始」の季節。

## Lesson 02 夏の生き物

重要語：夏 | 成長 | セミ

- 夏の植物の様子はどうか。
- 葉がよくしげり、ヒマワリやアサガオなどの夏の花がさかんに咲く。
- 夏に見られる動物は何か。
- セミ・カブトムシ・クワガタなどの昆虫が成虫として現れる。トカゲやヘビも活発になる。

まとめ：夏は気温が最も高く、植物も動物も最も活発に成長する。

## Lesson 03 秋の生き物

重要語：秋 | 実 | 紅葉

- 秋の植物の特徴は何か。
- モミジ・イチョウなどの葉が赤・黄に色づく（紅葉・黄葉）。クリ・ドングリ・ヘチマなどが実をつける。
- 秋に渡ってくる鳥は何か。
- 北からカモやハクチョウなどが日本にやってくる。これらを冬鳥（ふゆどり）という。

まとめ：秋は「実りと紅葉」の季節。冬鳥が北から渡ってくる。

## Lesson 04 冬の生き物

重要語：冬 | 冬眠 | 冬芽

- 冬の植物はどんな状態か。
- 多くの木は葉を落とす（落葉）。次の春に向けて「冬芽」を準備して春を待つ。
- カエルやヘビは冬をどう過ごすか。
- 土の中や落ち葉の下で「冬眠」して春を待つ。体温を下げ、ほとんど動かなくなる。

まとめ：冬は休む季節。植物は冬芽、動物は冬眠で春を待つ。

## 寄り道コラム

### Lesson 01 気温と生き物のリズム

重要語：気温 | 日照 | 季節

- 生き物が季節を感じる手がかりは何か。
- 気温と昼の時間の長さの変化である。これによってからだのしくみが切り替わる。

まとめ：生き物は「気温と昼の長さ」の変化で季節を感じ取っている。